

2025年度 スケルトンゴミ収集車をよんで環境学習

『捨てればゴミ、分ければ資源』



ちやいれっく上高田保育園

ちやいれっく上高田保育園ではSDGsの取り組みのとしてゴミについて学ぶ機会を作っています。今回は実際にスケルトンゴミ収集車をよんで、ゴミがどうやってリサイクルされるか。またリサイクルするにはどう分別をすれば良いのかを全園児で学びました。



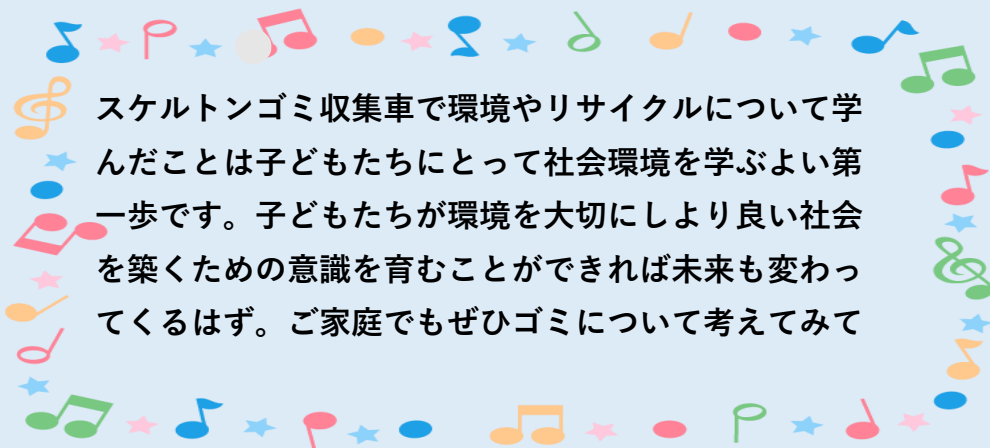
乳児クラスの子ども達もスケルトンゴミ収集車に興味津々。



目の前でゴミを収集している様子を見ました。



幼児クラスは実際にリサイクルマークを探して分別しました。捨てればゴミ、分ければ資源！



スケルトンゴミ収集車で環境やリサイクルについて学んだことは子どもたちにとって社会環境を学ぶよい第一歩です。子どもたちが環境を大切にしより良い社会を築くための意識を育むことができれば未来も変わってくるはず。ご家庭でもぜひゴミについて考えてみて



2025 年度

『笑顔咲く！保育園のお花見日より』



ちゃいれつく上高田保育園

ちゃいれつく上高田保育園のお花見の様子です。春の訪れとともに子どもたちと職員が楽しみにしていたお花見の季節がやってきました。青空の下、満開の桜が頭上を彩り、子どもたちの笑顔が一層輝いていました。



ピンクがきれいだね！風が吹くと花びらが落ちてきた！



滑り台の上だともっとよく桜が見える！



大好きな新井薬師公園！今日は桜が満開だ！みんなでいっぱい遊ぼう！



ちゃいれつく上高田保育園では日々のお散歩をととても大切にしています。散歩を通して経験したことから遊びに発展したり、毎日の保育園生活が豊かなものになるように職員皆で考え、工夫しています。この日の散歩では子どもたちが桜の下で元気に遊ぶ姿が本当に楽しそうでした。



2024年度 5歳児クラス お別れ遠足

『ありがとう、みんなの笑顔が宝物』



ちやいれっく上高田保育園

ちやいれっく上高田保育園は子ども主体の保育を実践しています。お別れ遠足もどこに行きたいか子どもたちと先生で話し合い、「広い公園!」「たくさん遊べるところ!」という意見を尊重し、電車で東伏見公園に出かけることに決めました。



電車内でも駅の階段も皆でマナーを守りました

皆でいっぱい滑り台をして、持ってきたお弁当も食べて、とっても楽しかったよ



小さな旅路、大きな思い出。青空の下、笑顔があふれる瞬間がたくさん。遊び、笑い、そして友情が深まった素敵な一日となりました。5歳児クラスみんなとの別れは寂しいけれど4月から始まる新しい生活への宝物となりました。



2024年度

『カムジー先生のリズム遊び音楽会』

ちゃいれっく上高田保育園は子どもたちが大好きなリズム遊びの名人「カムジー先生」をお招きし、リズム遊び音楽会を実施しました。言葉をリズムにしたり、太鼓を強弱をつけて叩き比べてみたり。みんなで歌って体を動かし思いっきりリズム遊びを楽しみました。



楽器遊びは楽しい！みんなで歌うとハッピー！

発見！たたく力で音が違う！



ちゃいれっく上高田保育園



リズム遊びは子どもの成長に欠かせない活動であり、楽しみながら身体の動きや音楽への理解を深めることができます。ちゃいれっく上高田保育園ではリズム遊びを取り入れることで子どもたちの感受性や協調性を、そしてコミュニケーション能力を育む保育を実施しています。



2024年度 保育の取組み

『昔遊びも大好き！！』



ちゃいれっく上高田保育園

ちゃいれっく上高田保育園では幼児クラスを中心
に昔遊びを取り入れています。けん玉にコマ遊び
といった玩具遊び。そして「だるまさんがころん
だ」「かごめかごめ」などのわらべうた。日本古
来の遊びやうたを積極的に保育に取り入れて子ど
もたちと楽しんでいます。



けん玉も毎日やってるよ！



コマに上手く紐を巻き付けるにはどうすれば良いのか考えながら遊んでいるよ。



「だるまさんがころんだ！」もだーいすき！

「ドンジャラ」に夢中



2024年度

『ちゃいれっく上高田保育園の

英語レッスンと空手教室』



ちゃいれっく上高田保育園

ちゃいれっく上高田保育園では園のプログラムとして外部講師による「英語」と「空手」を取り入れています。

英語レッスンは1歳児クラス以上から月2回。

空手教室は3歳児クラス以上から月2回。

それぞれ楽しみながらいろいろな経験を積むことを目的として取り入れています。



空手教室では講師に教えてもらいながら元気に声を出しています！



英語レッスンはとにかく楽しむことが一番。単語をゲーム方式で発音したり、英語の歌に合わせて踊ってみたり。レッスン中は笑い声が絶えません。

ちゃいれっく上高田保育園の英語レッスンと空手教室は子どもたちを無理に並ばせたり、嫌がることはしません。子どもたちのやってみたいという思いを大切にしながら、興味を引き出すような内容にしています。ちゃいれっく上高田保育園では乳幼児期に様々な体験ができるよう活動を工夫しています。



2024年度

『お散歩大好き！』 == 乳児クラスの探索活動 ==



ちゃいれっく上高田保育園

ちゃいれっく上高田保育園は住宅街の中にある3階建の保育園です。幹線道路から少し離れており、とても静かな環境です。すぐ近くにはいくつもの公園があります。そんな恵まれた地域環境のちゃいれっく上高田保育園。子どもたちは毎日近くの公園や広場にお散歩に行っています。



散歩先では固定遊具で体を使った遊びをしたり、落ち葉を拾ったり。子どもたちが「今日は保育園で楽しかった！」と思えるように工夫しています。



乳児期の探索活動とは、まだ知らないもの、経験していないものに対して、興味を示しながら知ろうとする行動のことを指します。ちゃいれっく上高田保育園の散歩では、この探索活動をととても大切にしています。「見る・触れる」を意識して子どもたちの主体性を尊重しています。



2024年度 保育の取組み

『芝生で遊ぼう！』



ちゃいれつく上高田保育園

ちゃいれつく上高田保育園は3階建ですが、人工芝生を貼った屋上があるんです！夏は大きなプールを置いて水遊びやシャワーをします。天候の良い日だと乳児クラスは日向ぼっこやハイハイをしたり、幼児クラスになるとおいかけっこや縄跳び活動に使ったりしています。いつもクラスの垣根を越えて仲良く遊んでいます。



ちゃいれつく上高田保育園が大切にしている異年齢保育。自然と年上の子たちは年下の子たちに関わり、遊びが展開されています。



2024年度 保育の取組み

『2歳児から5歳までの縦割り保育』

ちゃいれっく上高田保育園のはっぴいでい



ちゃいれっく上高田保育園

ちゃいれっく上高田保育園では2歳児クラスから5歳児クラスまで一緒に過ごす縦割り保育を積極的に取り入れています。これをちゃいれっく上高田保育園では「はっぴいでい」とよんでいます。主活動となる散歩、そして給食、午睡も一緒に過ごすことでお互いを思いやる心が育ってきています。



縦割り保育の良さは異年齢の子どもたちが互いに学び合うことです。年下の子たちは大きい子たちにお世話をしてもらうことで、自分たちも大きくなったらこんな風に優しくお世話をしたいという気持ちが芽生えてきています。また職員にとっても、急な家庭の事情でお休みしても担任以外の職員が子どもたちのことを理解しているので連携がスムーズです。子どもたちは互いに優しさを持ちながら成長をしていき、職員はチームで保育をしていく、それがちゃいれっく上高田保育園の「はっぴいでい」です。

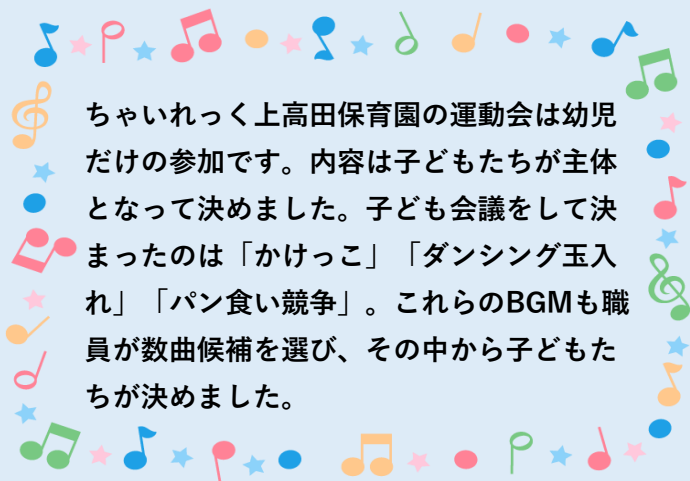


2024年度 「子どもたちと作り上げる運動会」

===子ども主体の運動会===



ちゃいれっく上高田保育園



ちゃいれっく上高田保育園の運動会は幼児だけの参加です。内容は子どもたちが主体となって決めました。子ども会議をして決まったのは「かけっこ」「ダンシング玉入れ」「パン食い競争」。これらのBGMも職員が数曲候補を選び、その中から子どもたちが決めました。



子どもたちがプログラムを決める際、職員は「〇〇ちゃんはどう思う？」と全員が話せるように配慮しました。そして練習のために日々の活動をやめるのではなく日々の活動も大事にしなら練習をしました。



大人主導の運動会ではなく、子ども主体の運動会とはどういうものか？答えがないからこそ何度も職員で話し合いました。手探り状態での練習や話し合いではありましたが、運動会を迎えるまでの過程で成長していく子どもたちは素晴らしかったです。自分たちでいろんなものを決めたということもあり、運動会当日の子どもたちはキラキラ輝いて宝石のような笑顔。ちゃいれっく上高田保育園の保育は、運動会だけでなく日々の活動の中でもいろいろなことを子どもたちと職員が話し合っていて決めています。これからも子どもの気持ちを尊重し、それを職員がサポートしながら楽しい保育を進めていきたいと思っています！

2024年8月31日

『第一回恐竜教室』を実施しました

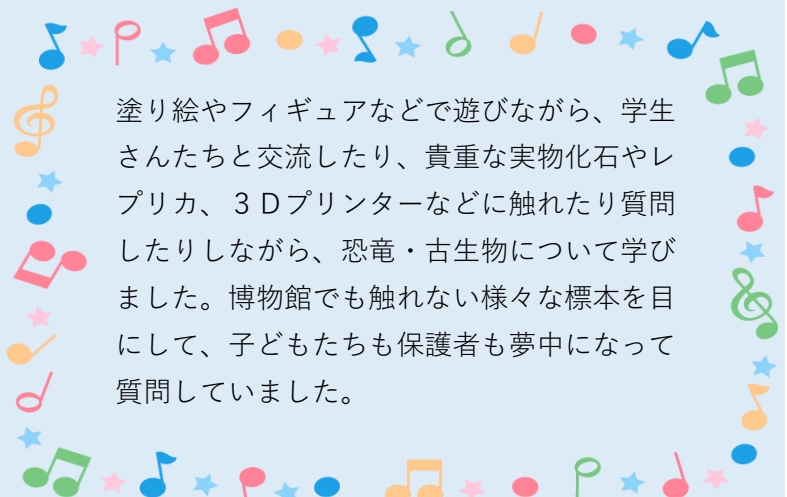
TCA東京ECO動物海洋専門学校の博物館・恐竜自然史専攻の学生さんたちと共同で恐竜教室を開催しました。恐竜を題材に子どもたちの科学への興味関心のきっかけづくりをしました。



ちゃいれっく上高田保育園



今回は自園の園児と卒園児のみのイベントでしたが、今後は地域の子どもたちや保護者も参加できるようにし、「幼児教育×恐竜」をもっと活性化させたいと思います。



2024年度

『絵本「ひまわりさん」からひまわり栽培へ』

ちゃいれっく上高田保育園のばんだ組（3歳児クラス）は、子どもたちが大好きな絵本「ひまわりさん」をモデルにひまわりの栽培をはじめました。



ちゃいれっく上高田保育園



保育園では栽培スペースを用意し、毎朝、水やりをしながらひまわりがどう成長していくかを観察しています。



ちゃいれっく上高田保育園では、子どもたちが自由に絵本を手に取り見ることができるようにしています。



子どもたちが読む絵本コーナーの中にあつた「ひまわりさん」。この絵本から子どもたちにひまわりを育ててみたいという思いが生まれました。ちゃいれっく上高田保育園では、子どもたちの主体的な活動をととても大切にしています。子どもたちが考える「やってみたい」を実現するにはどうすれば良いのか、職員全員で話し合っています。

